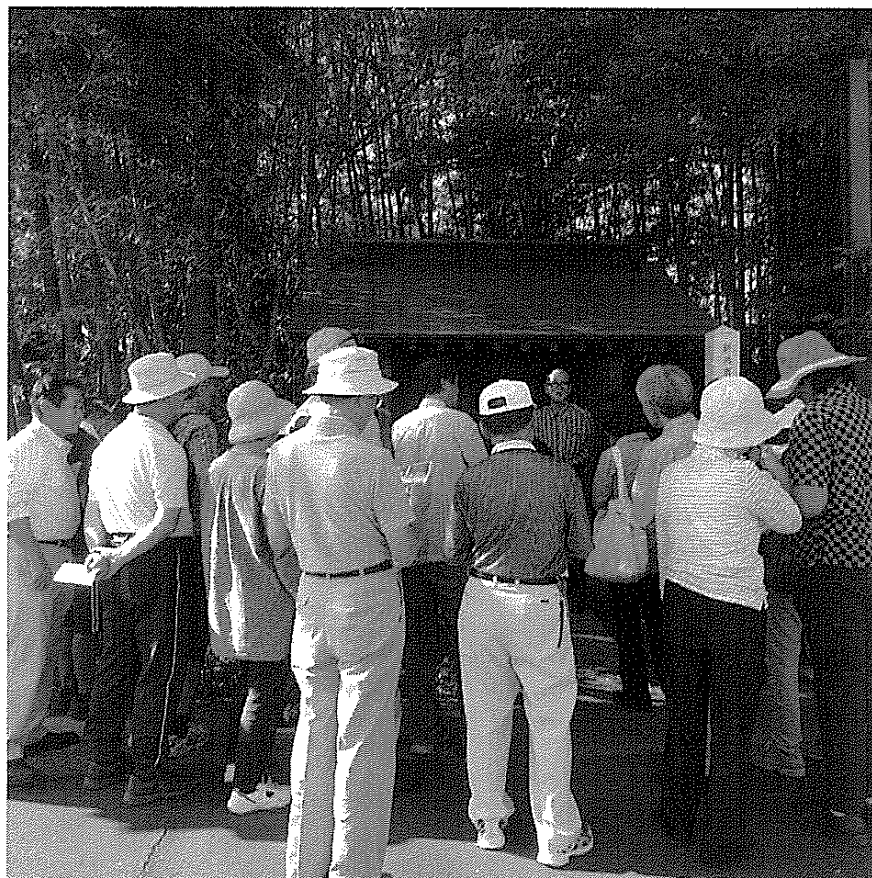


阿賀浦コミ協だより

平成28年3月20日
 広報第19号
 阿賀浦コミュニティ協議会

阿賀浦地域のお宝さがし



コミぶら散歩について

秋葉区で『コミぶら散歩』という事業が26年度から3か年計画でスタート!

本年27年度わが阿賀浦コミ協が実施することになりました。

年度当初より小委員会を設置し検討を重ね『阿賀浦地域のお宝さがし』と名称をつけ、パンフレットを作成し参加希望者を新潟市の広報で募集したところ秋葉区内外から多数の参加申し込みがありました。

天候に恵まれた、9月12日(土) 地域学園に集合し概要説明のあとバスと自家用車で50余名が新津東町の餓鬼地蔵からスタートし阿賀野川鉄橋関係・大安寺の名所旧跡・大安寺集落センターで休憩後、東金沢の七体地蔵等を案内しました。

参加者から好評を得ると同時に地域内の人たちからも「今度は、我々にも計画してもらいたい。」との要望が、多数寄せられました。

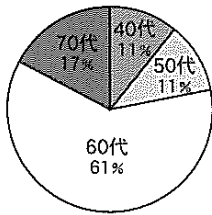
— 〈工程表〉 —

平成27年9月12日(土)
 午後1時00分～4時00分

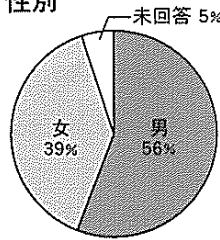
| 行 先 | |
|------|---------------------|
| 新津東町 | 餓鬼地蔵 |
| ↓ | |
| 中新田 | JR羽越本線・阿賀野川鉄橋 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 神明宮前到着下車 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 神明宮境内・坂口献吉社号碑・東嶽の句碑 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 坂口家の墓所・安吾の眠る地 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 旧会津藩士伴百悦の墓地 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 壇一雄の句碑 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 集落センターにて休憩・駐車場出発 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 旧阿賀小学校跡地・開校記念碑 |
| ↓ | |
| 大安寺 | 寺新田盛岩寺の庚申塔・中世の石仏 |
| ↓ | |
| 東金沢 | 七体地蔵尊 |
| ↓ | |
| 地域学園 | 解散 自由散策 |

◆アンケート結果グラフ

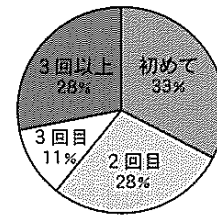
1. 参加者年齢別



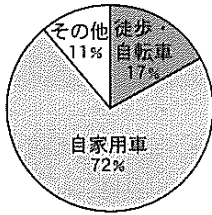
2. 性別



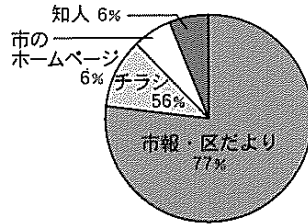
3. まち歩きの参加回数



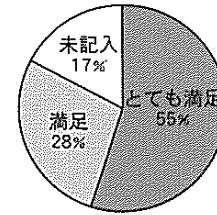
4. 交通手段



5. 何で知りましたか？



6. おもてなし



コミぶら散歩参加者感想

- ・バスと徒歩のバランス、休憩のお茶が良かったです。岡さんの説明も解りやすかった。
- ・良く準備され、会館でのお茶もおいしかったです。
- ・受付の方の挨拶は、感じがよかったです。駐車場案内の方々もとても親切、説明の方も解りやすかったです。休憩所の所では 熱いお茶をたくさんいただき思いがけず嬉しく思いました。本当にありがとうございました。
- ・本当にためになりました、前にも一度廻ったことがありましたが、いろいろな方々の説明で言われるとよく解りました。ありがとうございました。
- ・役員の皆さんが一生懸命にされていて大変キモチがよかった。
- ・①東金沢七体地藏尊が珍しかった。
- ・②阿賀野川鉄橋から見る景色が良かった。
- ・地域の方が地元の宝物を大事にしていることが良くわかりました。身近に住んでいながら知らないこと（阿賀浦鉄橋の形が一つだけ違う）も多く新しい発見でした。
- ・岡さんの説明が解りやすく良かった。資料の出来もよかったです。
- ・伴百悦の戊辰のころの思いが、想われ感動致しました。10年ほど前に一度来た頃より新しくなり、お寺もなくなり悲しいですね。
- ・新津に居ながらはじめてこの地に来ました。市報では安吾の事は知っていましたが良かったです。岡さんありがとうございました。
- ・駐車場までの案内係の方が多くて良かった。受付の大きな声で「こんにちは」が良かった。
- ・全く知らなかった阿賀浦地域を知ることができました。ありがとうございました。
- ・岡さんの説明が良かった。地域の皆さんが草取り、お茶出しなど協力し合ってガンバッテ頂いた。
- ・その箇所箇所の言われが聞けた。暑かったけど勉強になった。
- ・説明が詳しく、良く解っておられるので 聞いていても理解が良かった。
- ・本当に参加出来て良かったです。自己紹介等あれば参加者同士親しくなれたかもしれない、個人情報もあり難しいでしょうか。
- ・詳しく説明してくださり、お地藏様や碑の見方が少し深まった気がします。ありがとうございました。
- ・お茶やお菓子の接待でゆっくりできました。
- ・新津に生まれて60年以上過ぎていますが、解らないことが多いです。特に金沢町周辺と新津東町の地藏等、勉強になりました。
- ・もっと歩く時間があっても良かったのでは？ バスの乗り降りに時間がかかりすぎと思います。

各部の実施事業の報告

広報部

部長

- ①平成27年7月25日 阿賀浦コミ協だより 18号 発行
- ①平成28年3月20日 阿賀浦コミ協だより 19号 発行

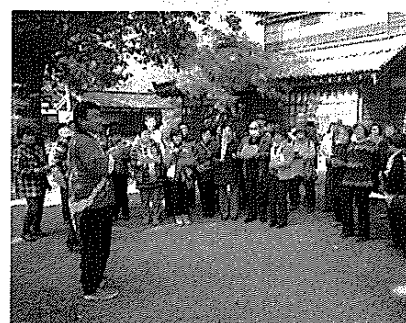
文化教養部

部長

- 1、第6回 盆踊り大会 8月8日(土)
阿賀浦地区福祉協議会と共催で実施
好天にも恵まれ予定どおり地域学園駐車場(テニスコート脇)で開催
出店もありおよそ300人が参加し踊り、祭り気分を楽しんだ。
- 2、第9回 芸能祭 10月18日(日)
今回は、伝統芸能・歌・踊り…と例年の「出し物」に加え『コシヒカリバンド』が参加しジャンルが増えた。



- 3、第9回 史跡巡り
11月7日(土)
新潟市および周辺の豪農を訪ね、福島潟などの干拓の歴史をたどる…を計画
市島邸・渡辺邸・北区博物館・福島潟を見学
現地では、各職員が説明、車中では大安寺岡三郎氏に説明をお願いした。参加者46名



保健福祉部

部長

| | 実施日 | 参加人数 | 1位 | 2位 | 3位 |
|-----------------|---------|--------|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ゲートボール大会 | 6月7日 | 36名 | 大安寺 | 中新田 | 新金沢町 |
| ソフトボール大会 | 9月27日 | 76名 | 新津東町 | 新金沢町 | 東金沢 |
| フロアカーリング大会 | 11月1日 | 133名 | 新金沢町・トッキキ | 中新田D | 中新田E |
| ボーリング大会 | 2月28日 | 募集中 | | | |
| ロコモ体操 | 毎月第一火曜日 | 37~46名 | 血圧測定・365歩マーチ・リズム運動・その他 ※男性参加者増を期待(現在2~3名) | | |
| ラジオ体操 100日運動 | 各自設定 | 各家庭 | 18名挑戦中 | 1,300日達成2名 明間友子さん・夏井律子さん 1,000日達成3名 ※左記18名以外の方でも実施 されていれば申請してください。 ※男性参加者増を期待(現在2~3名) | |

その他 ●フロア・カーリングの普及

自治会の大会、学校部活動、PTAお楽しみ会、地域クラブ等で取り組まれています。
今後とも当コミ協に器具がそろえばさらに充実した活動ができると思います。

●ミニロコモの推進

今季初めて冬季間限定で毎週水曜日、3月までロコモ体操を実施中。
20名ほどが冬も元気に家から出て、暖かい音楽室で笑顔満開です。



安心安全部会

部長

実施期間 平成27年5月25日～平成28年1月29日

実施内容 計10回の地域の安全パトロール

毎月不定期に車両での地域の安全パトロールの実施。

事業による成果及び今後の課題

皆で防犯および危険個所の意識が高まってきた。パトロール実施時だけでなくも安心安全活動の一環で頑張っていくことを確認した。

危険個所の看板設置について、昨年実施した箇所以外を確認し設置していくこととする。

通学路の磐越道ボックス付近に不審者が出没するとの情報が寄せられたので、今後注意深くパトロールを強化したい。

5自治会での防災訓練の実施ができなかったので来年度は、ぜひ実施したい。



子ども育成部

部長

【凧作り体験と凧あげ】

・開催日 9月12日(土) 9:30～11:00

阿賀小学校 体育館、グラウンド

・参加者 児童32名、大人17名 合計49名

【ドッチビー大会】

・開催日 11月15日(日)

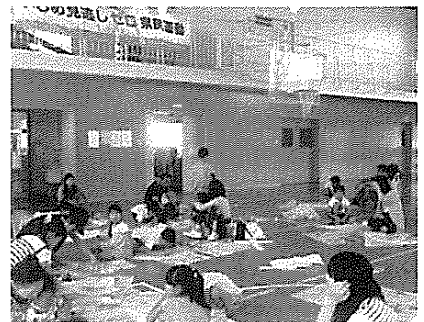
阿賀小学校 体育館

・参加者 児童27名、大人17名 合計44名

・結果 両行事ともに多くの児童が参加してくれた、特に低学年の参加が目立った。

凧あげでは、前日の雨でグラウンド状態が悪い中にもかかわらず駆け回っていた。

ドッチビーでは、親子で気持ちいい汗を流した1日でした。参加していただいた皆様ありがとうございました。



阿賀浦地域のお宝さがし



阿賀浦コミュニティ協議会

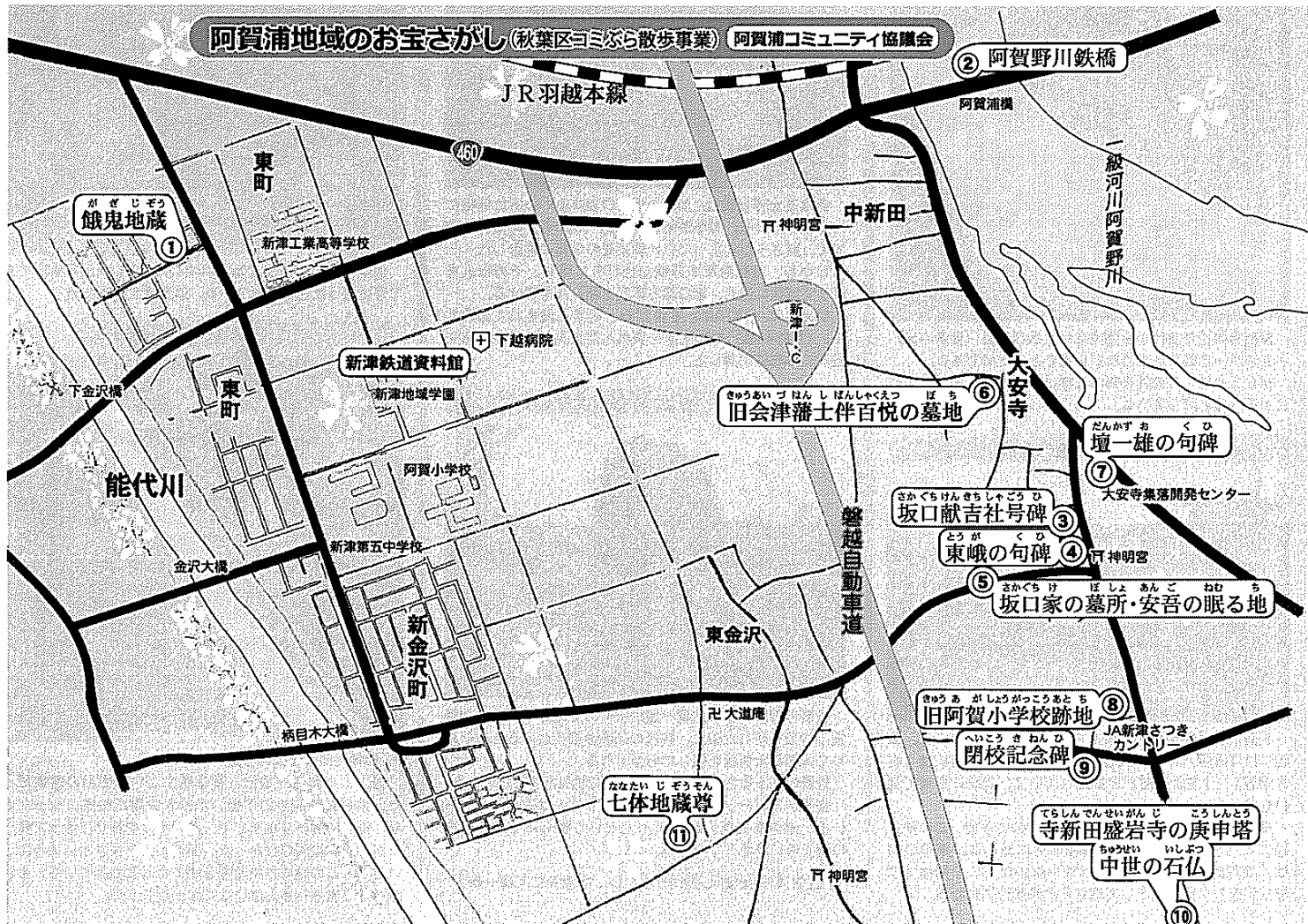
住所：〒956-0816

新潟市秋葉区新津東町2-5-6

発行年月：平成27年8月

地域の形状と構成

- 私達の地域は、東に阿賀野川が流れており、その沖積地を主体にして存在している。従って、能代川に近い程低地になっている。
古くは、中新田、大安寺、上金沢、下金沢(東)をもって阿賀浦村と称した時代もあったが、現在は新津東町、新金沢町、東金沢、大安寺、中新田の5町区内で阿賀浦地区と称している。
この地区の西端を、(旧)能代川から分流された(新)能代川が堤並木の堤防に囲われて流れており、更には東金沢の東側を磐越自動車道が、共にほぼ南北に横断して、かつての風景を一変させている。
- 各町内の点描
 - 新津東町(にいつひがしちょう)
通称東町は1、2、3丁目に分かれているが、かつては大字西金沢、大字満願寺、大字東金沢、それぞれの一部に属していた。地形的には低湿地帯にもなっていたので、耕地整理が行われた田んぼであっても、軟弱地が多く残っていた。
開発以前の通称小字名を挙げると、下池、土城池、太田沢、かに沢、つなぎ橋など、「池」とか「沢」のついた所が多かった。
今に残る旧跡としては、餓鬼地蔵、鎮宅靈符塔、旧鉄道学園(現新津地域学園)、がある他、新興住宅地になり医院、商店などができた。
 - 新金沢町(しんかなざわちょう)
昭和16年(1941年)から始められた耕地整理(区画整理)事業によって、それまで不定型耕地であった田や畑などが、1反区画(300坪10間×30間)にされた結果、余剰耕地が生まれた。その耕地を一か所に集積して再利用する計画等もあったらしいが、第二次世界大戦突入に伴う食糧事情の悪化などから、小学校高学年用の農業実習地などにされた。
戦後、学制改革もあって校舎としての再利用や住宅団地化するなど現在に至る。
この中心地帯は、かつて上池と呼ばれる低湿地であったが、耕地整理の完工に併せて排水事業も竣工するに至り、懸案が解決して現在に至っている。
新金沢町には商店街も開設されるなど、隆盛を極めた時代もあった。更には、新金沢町保育園が開設されたほか、町内では新金沢町会館も設けられていて、地域の交流の場にもなっている。
 - 東金沢(ひがしかなざわ)
かつては、金沢と呼ばれた地域で、「金」とつく地域は金属工業に関する土地であるともいわれており、そうした事業と関連する土地柄であったようだ。
村の開発は、大安寺、中新田と同時で、新発田藩の分家で在る沢海藩溝口氏の開発奨励策によって、慶長年間に開かれたそうだ。地域内に残る遺跡として、大道庵、神明宮、七体地蔵尊、馬頭観世音があるほか、近年遺跡調査が行われた結果によると、今から一千年以上前の先住民のいた形跡が発表されている。現在は地域内に下越病院があり、それに関連する施設や薬店も多くできている。
 - 大安寺(だいあんじ)
坂口安吾の本籍と墓所のある地として名高く、今にして訪れる人も多い。それだけに見どころも多く「阿賀浦地区の宝箱」と言われる程である。
この地区の開発には、満願寺の人たちの協力があり、その子孫の人たちの一部は、この地に残り、明治16年には大安寺、中新田に住所が変えられた。
 - 中新田(なかしんでん)
現在も交通の要衝になっている中新田は、阿賀浦橋と羽越線鉄橋が並列して阿賀野川に架設されているという風光明媚な地である。かつては新津市民の喉を潤したり、蒸気機関車の水を取り入れるといった重要な役割でもあった。現在は、磐越自動車道「新津インターチェンジ」ができ、周辺の整備が進んでいる。
地域には神明宮、公民館、保育園などが現存するほか、かつての中新田浄水場跡を示す碑文も残されている。



① 餓鬼地蔵 (新津東町)



昔飢饉の続いたある年、見るからに貧乏そうな夫婦連れがここを通り、空腹のために靈符神にもたれているうちに餓死してしまった。付近の人が見かねて草の中に埋葬してやった。夜になると悲しげな泣き声がきこえ、人々は廻り道をするか、日が暮れるまえに、その前を通るようになった。

② 阿賀野川鉄橋 (中新田)



大正9年9月2日羽越本線が営業開始され、当時わが国最長(延長1,242m)の阿賀野川鉄橋が完成した。

(その後新幹線大井川鉄橋が出来その座を譲った。)

昭和36年8月19日踏切事故で大型トラックと旅客列車衝突により、第一鉄梁鉄台より落下した。

③ 神明宮の社号碑 (大安寺)



神明宮の氏子総代から懇請された坂口献吉(安吾の兄)が会津八一に助言を求めながら筆をとった碑である。

村の人々は、この社号碑の文字は『献吉と八一』の合作による作品と評している。

④ 神明宮の拝殿脇の東嶽の句碑 (大安寺)



表面には『東嶽翁・はらはらと鶉鳴うへや天の川』。裏面には『天保八年坂口九右衛門建』。そして両肩には『右作場道』、『左新津道』と刻まれている。句碑に併せて道標も兼ねていたことが分かる。

東嶽というのは四代目坂口津右衛門のことで、この碑を建てた九右衛門という人は東嶽の弟にあたる。東嶽の句は、現在50句ほどしか知られていないが、この句は『北越三雅集』に評句として載せられ未発行に終わる。

⑤ 坂口安吾の眠る地 (大安寺)



昭和30年2月17日早朝『戦後最大の流行作家』と言われた坂口安吾が桐生市の自宅で急逝した。(享年50歳) 安吾は大安寺の文人・政治家坂口仁一郎(五峰)の五男であり、本籍地は父祖の地である大安寺になっている。

毎年命日である、2月17日の安吾忌には今も多くのファンがこの地を訪れ花を手向けて焼香している。

新潟市は、安吾の功績をたたえ、安吾賞を創設し毎年表彰している。

⑥ 旧会津藩士伴百悦の墓地 (大安寺)

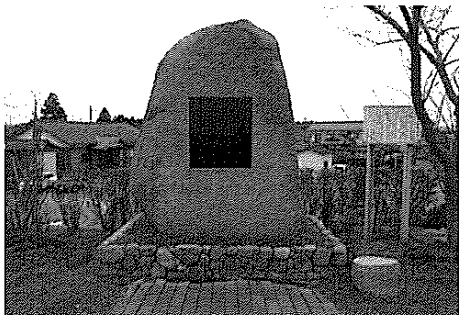


会津藩士伴百悦は、戊辰戦争(1868年)の折に越後にも参戦している。戦争終結後、士族(500石)の身分を捨てて、野ざらしになっていた戦死者の埋葬に奔走した。

しかし、新政府軍の非情な仕打ちに憤り、その役人を斬って越後に逃れ、坂口津右衛門を頼り身を寄せる。

明治3年(1870年)6月22日、追手に囲まれて自刃する。(享年44歳) 伴の生涯を哀れんだ村人は、塩で遺体を包みこの地に埋葬した。

⑦ 壇一雄の句碑 (大安寺)

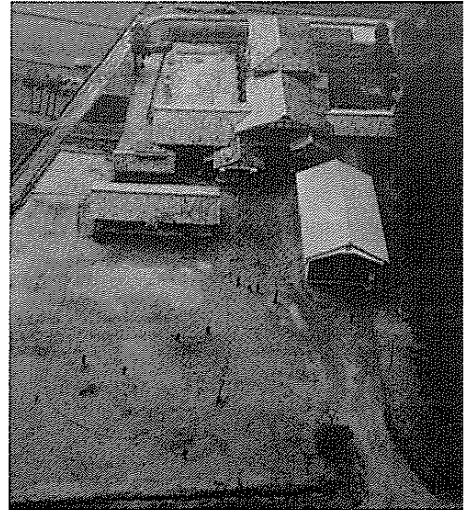


安吾の親友であった壇一雄が安吾の父の邸宅があった阿賀小学校を訪れた際に、初代の後藤寿衛校長のもとに於いて揮毫した色紙を模したものである。

安吾の『ふるさとの碑』の除幕式に訪れた折と思われる。安吾がスポーツマンであったということは広く知られている。水泳も得意(?)であったという説もあるから、その姿を思い浮かべての作か。

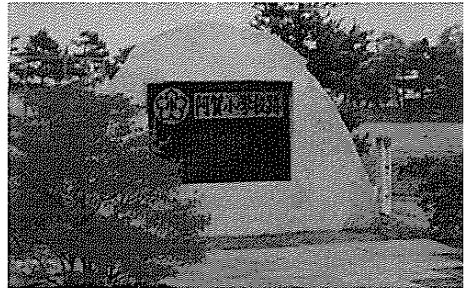
『亡き友の泳ぎし跡か川広し 大安寺にて壇一雄』

⑧ 旧阿賀小学校の設立当時全景 (大安寺)



坂口五峰(仁一郎)邸跡地の旧阿賀小学校全景東側より。旧邸宅は村松藩主の隠宅であった村松城南御殿を移したものである。昭和57年閉校。

⑨ 旧阿賀小学校の記念碑 (大安寺)



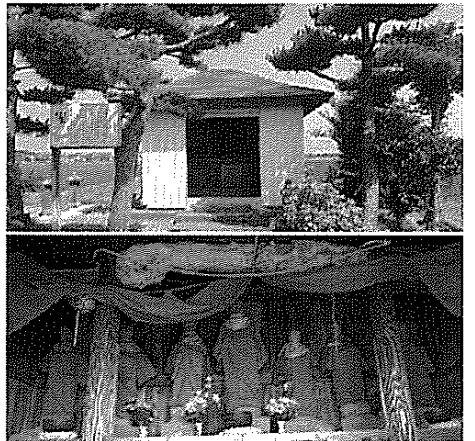
昭和57年10月建立、11月除幕閉校記念誌より。

⑩ 寺新田盛岩寺の庚申塔 中世の石仏 (大安寺)



由来については良く知られていないが、川から拾って来て寺に祭ったと言われている。新潟市文化財指定

⑪ 七体地蔵 (東金沢)



— 七体地蔵尊と狐の昔話 —
昔、この地帯一帯は、至る所すごい藪で狐の住家だった。隣村に稲刈りの手伝いに行き大層ご馳走になった帰り、提灯の明かりが消えて、月明かりを頼りに走って帰ったが、お家に戻れなかった。狐が人をだまさないようにと、この地にお地蔵様を建てたと言われている、それからはだまされる人はいなくなったそうだ。